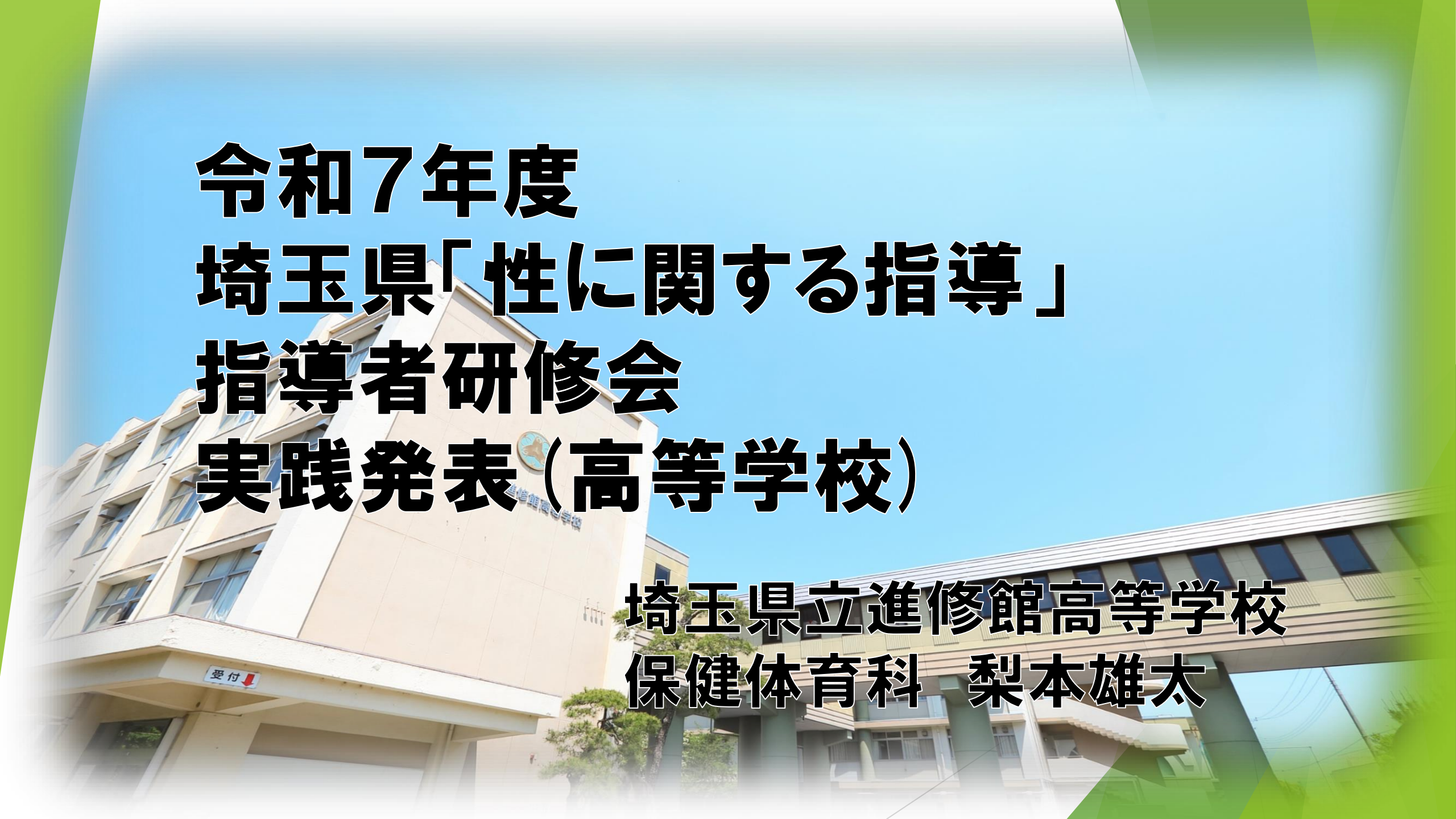


The background of the slide is a photograph of Seishuinkan High School, a multi-story beige building with many windows. The sky is clear blue. There are green decorative overlays on the left and right sides of the image.

令和7年度 埼玉県「性に関する指導」 指導者研修会 実践発表(高等学校)

**埼玉県立進修館高等学校
保健体育科 梨本雄太**

はじめに

概要

前時

当日

まとめ

埼玉県立進修館高校について

- 創立 1 1 0 周年を迎える伝統校
(行田女子高、行田進修館高、行田工業高が統合)
- 進修館高校として 2 1 年目
- 行田市に唯一の高校
- 総合学科と工業 3 科の多課程校

はじめに

概要

前時

当日

まとめ

埼玉県立進修館高校について

- 陸上競技部（投てき）や写真部が全国区
 - 進学組と就職組が混在する多様な進路
 - 生徒数（受検者）は年々減少傾向に
- ☆ 性に関する正しい知識の習得が必要不可欠

はじめに

概要

前時

当日

まとめ

高等学校学習指導要領 解説

高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説
保健体育編 体育編（H30.7月文部科学省）

(ア)生涯の各段階における健康

生涯を通じる健康の保持増進や回復には、生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりが関わっていること。

⑦ 思春期と健康

思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面，心理面，行動面などの変化に関わり、健康課題が生じることがあることを理解できるようにする。その際、これらの変化に対応して、自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること、及び性に関する情報等への適切な対処が必要であることを理解できるようにする。

なお、指導に当たっては、発達の段階を踏まえること，学校全体で共通理解を図ること，保護者の理解を得ることなどに配慮することが大切である。

はじめに

概要

前時

当日

まとめ

高等学校学習指導要領 解説

高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説
保健体育編 体育編（H30.7月文部科学省）
(ア)生涯の各段階における健康

① 結婚生活と健康

結婚生活について、心身の発達や健康の保持増進の観点から理解できるようにする。
その際、受精、妊娠、出産とそれに伴う健康課題について理解できるようにするとともに、健康課題には年齢や生活習慣などが関わることについて理解できるようにする。また、家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについても理解できるようにする。
また、結婚生活を健康に過ごすには、自他の健康に対する責任感、良好な人間関係や家族や周りの人からの支援、及び母子の健康診査の利用や保健相談などの様々な保健・医療サービスの活用が必要であることを理解できるようにする。

なお、妊娠のしやすさを含む男女それぞれの生殖に関わる機能については、必要に応じ関連付けて扱う程度とする。

はじめに

概要

前時

当日

まとめ

高等学校学習指導要領 解説

高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説

保健体育編 体育編（H30.7月文部科学省）

第3章 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い

3 「体育」及び「保健」

(1) 中学校との関連

(5) 義務教育段階との接続を重視し、中学校保健体育科との関連に留意すること。「保健」では、小学校、中学校の内容を踏まえた系統性のある指導ができるように内容を明確化しており、義務教育段階の学習内容が定着していることが前提として必要となるものであることから、生徒の実態等を踏まえ、関連する中学校の内容を適宜取り入れ、復習した上で指導することが考えられる。

はじめに

概要

前時

当日

まとめ

指導の内容について

(1)現代社会と健康

(イ)現代の感染症とその予防

性感染症・エイズとその予防

1 指導内容の系統性

中学校では、「健康な生活と疾病の予防」において、健康の保持増進や疾病の予防をするためには、食時、適切な運動、休養及び睡眠が必要であること、生活行動と健康に関する内容として喫煙、飲酒、薬物乱用を取り上げ、これらと健康の関係を理解できるようにすること、また、疾病は主体と環境がかかわりながら発生するが、疾病はそれらの要因に対する適切な対策、例えば、保健・医療機関や医薬品を有効に利用することなどによって予防できること、社会的な取組も有効であることなどを学んでいる。

はじめに

概要

前時

当日

まとめ

2 指導内容の明確化

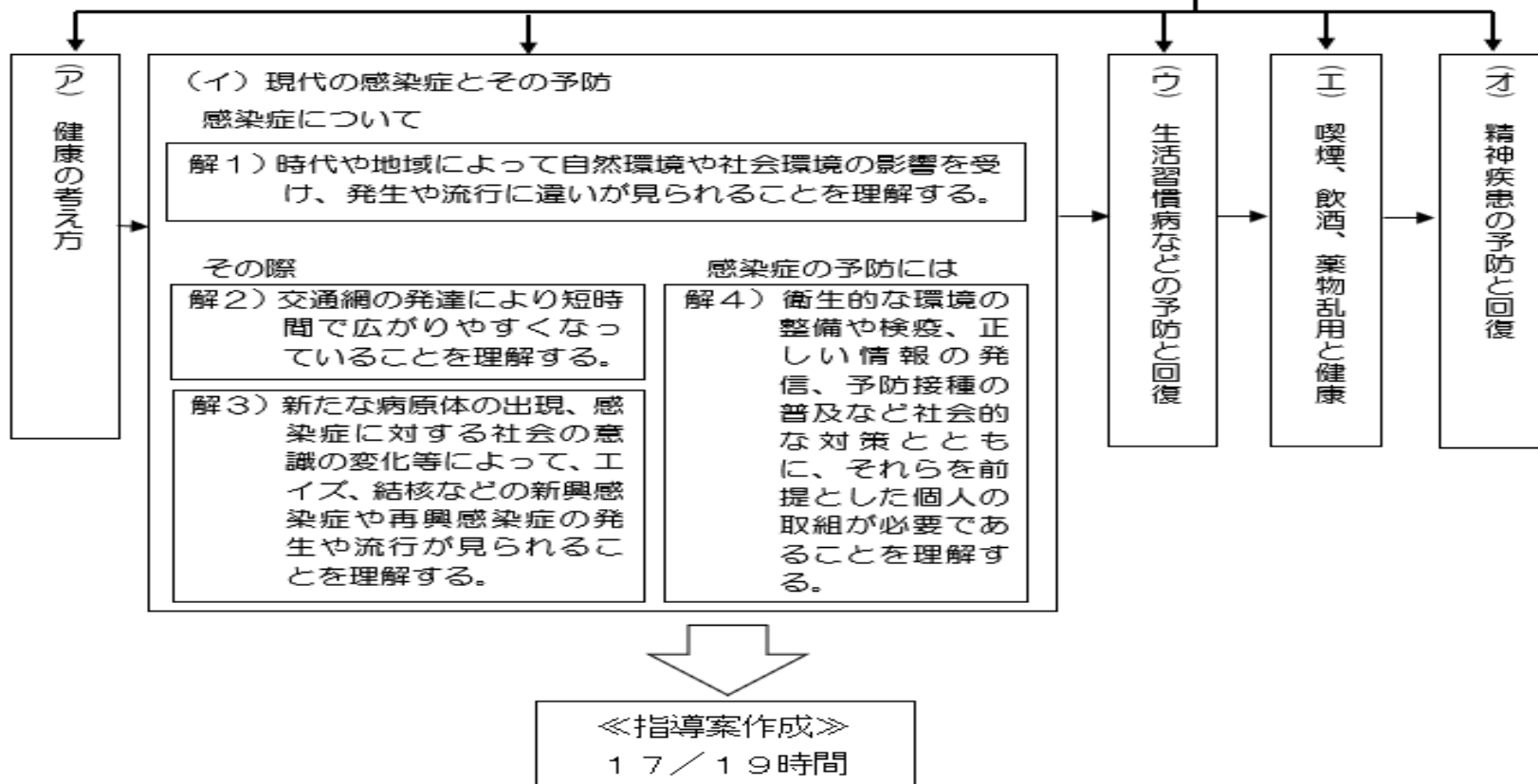
要)：学習指導要領
解)：同解説
の内容を示します。

指導に当たっては、
①発達段階を踏まえること
②学校全体で共通理解を図ること
③保護者の理解を得ること
などに配慮することが大切である。

ア 知識及び技能

要1) 我が国の疾病構造や社会の変化に対応した健康の保持増進のためには、一人一人が健康に関して深い関心を持ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であると理解できるようにする。

要2) 一人一人がヘルスプロモーションの考え方に基づいた現代社会の健康課題を理解し、その解決に向けて思考・判断・表現できるようにする。



はじめに

概要

前時

当日

まとめ

3 知識を活用した学習

前時までに、本時で扱う内容（性感染症・エイズ）に関連した内容について、スライドやワークシート、およびディスカッションや調べ学習などのグループ活動を用いて学習している。また事前アンケートを実施して、性に関する知識・理解を調査し、そのデータに基づいた授業準備をしている。

本時では、前時の内容および事前アンケートを参考にして、『ディベート』を活用した授業を展開する。ディベートでは、前時までに習得した性感染症・エイズの知識をもとに、生徒一人一人が性について思考・判断・表現できるようにする。

こうした活動を通して、エイズを予防するためには正しい知識を身に付けること、そして一人一人が当事者意識を持った行動をとることが重要であると理解できるようにする。

<導入>

前時の復習・本時のねらいの確認

<展開1>

習得

- ・前時で習得した内容をもとに、編成したグループのメンバーと知識や情報を共有する。
- ・共有した知識や情報を利用してディベートの準備をする。準備の内容は「立論」「応答」「想定される質問」など。

評価①（観察・ワークシート）

前時で習得した内容やここに調べてきた情報を的確にグループのメンバーに伝えることができているか、また、知り得た情報をワークシートに端的にまとめることができているかを見取る。

（思考・判断・表現）

はじめに

概要

前時

当日

まとめ

<展開2>

活用

- ・ディベートの展開に応じて、自身のグループで共有した考え方や情報を適切に相手グループに発信する。
- ・相手グループからの発言や質問に対して、自身のグループのメンバーと協議しながら次の発言を検討する。

<展開3>

まとめ

- ・ディベートを通して学習した内容をグループのメンバーと共有する。
また最も優れた発信者を選出する。
- ・前時から本時までの学習内容を80字以内で文章化し、知識の再構築を図る。

評価②（観察・発表）

ディベートを通して学習した内容や考え方を、グループのメンバーと伝え合ったり、文章にまとめることができているかを見取る。

（主体的に学習に取り組む態度）

前時～本時の活動内容（目標）

- 性感染症・エイズについて理解を深める。
- 他の感染症との違いについて、他者に説明できるようにする。
- ディベートをとおして、自分や仲間の考えをしっかりと主張できるようにする。

はじめに

概要

前時

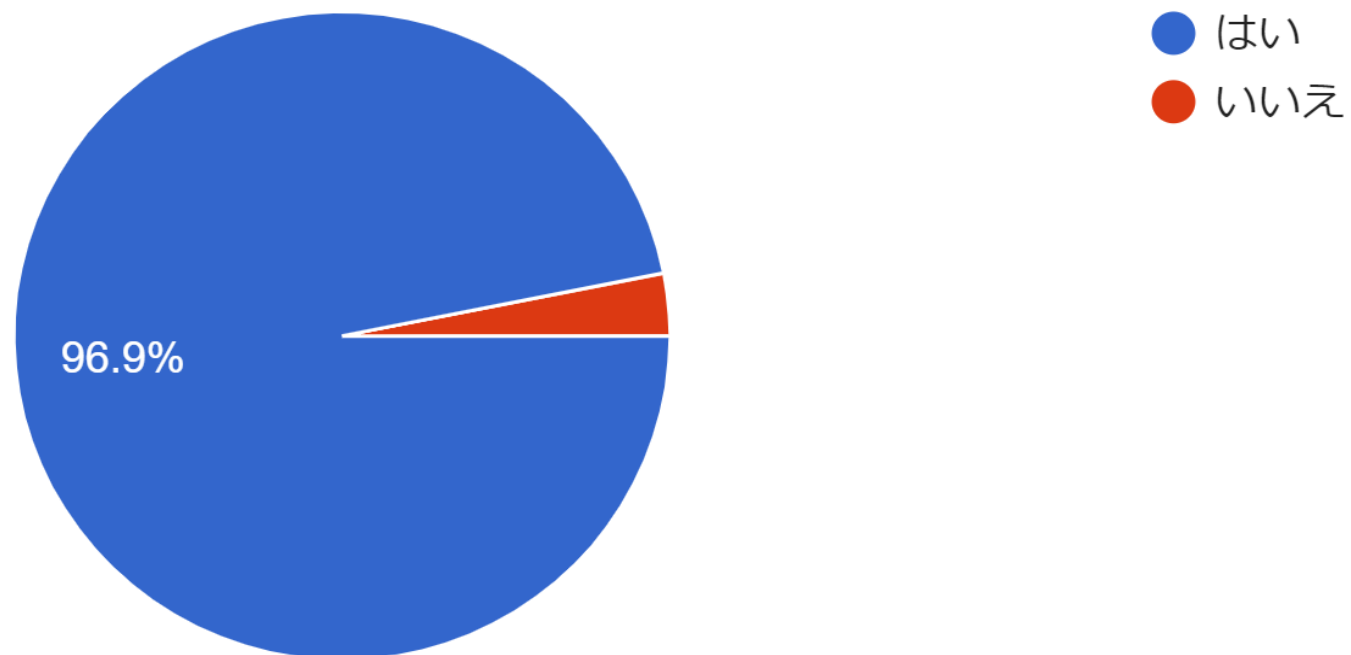
当日

まとめ

授業前のアンケートより（生徒）

中学までの保健の授業で、性に関する指導を受ける機会がありましたか。

32 件の回答



はじめに

概要

前時

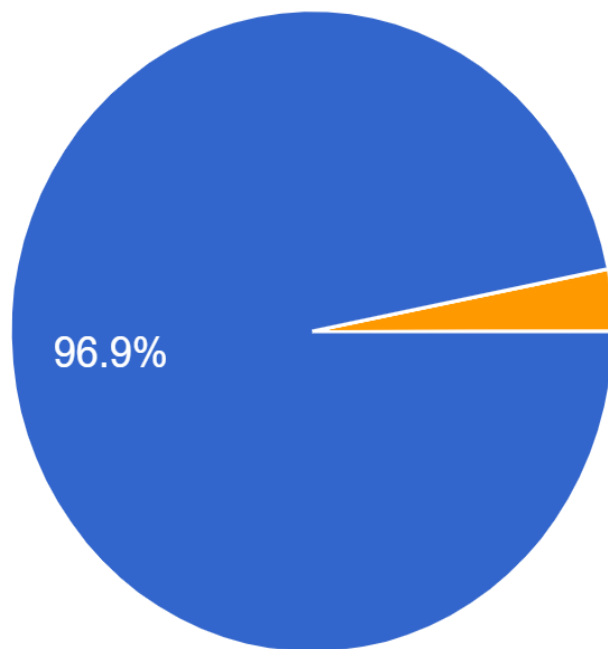
当日

まとめ

授業前のアンケートより（生徒）

高校で性に関する指導を受けることをどのように考えますか。

32 件の回答



- 必要だと感じる
- 不必要だと感じる
- 必要だがまだ早い

はじめに

概要

前時

当日

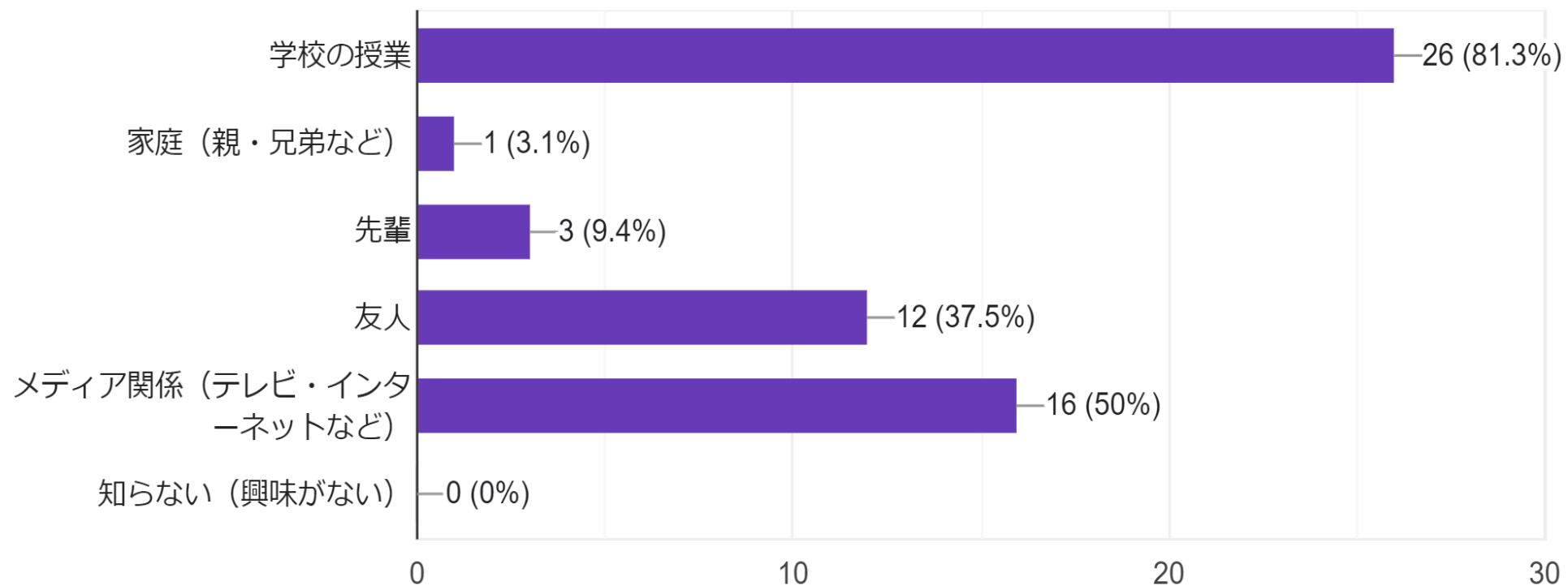
まとめ

授業前のアンケートより（生徒）

普段、性に関する情報はどのように知り得ますか。（複数回答可）



32 件の回答



はじめに

概要

前時

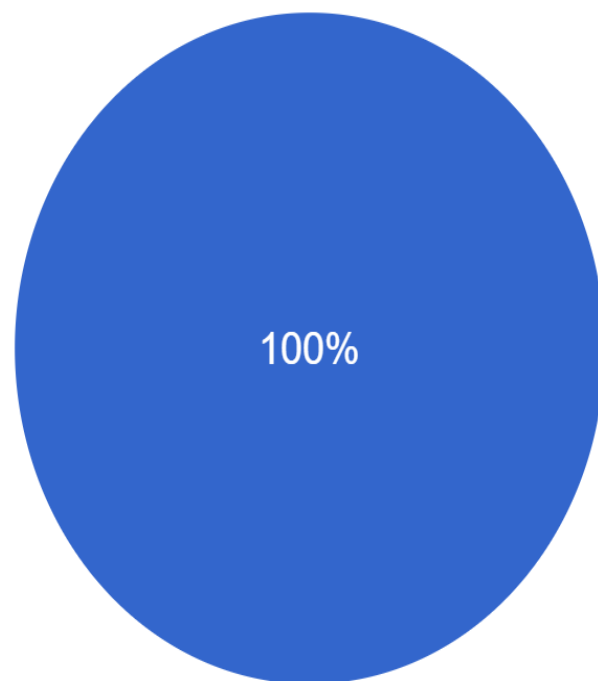
当日

まとめ

授業前のアンケートより（保護者）

高校で「性に関する指導」を実施することに対してどのようにお考えですか。

14 件の回答



- 必要である
- 不必要である
- 必要だがまだ早い

はじめに

概要

前時

当日

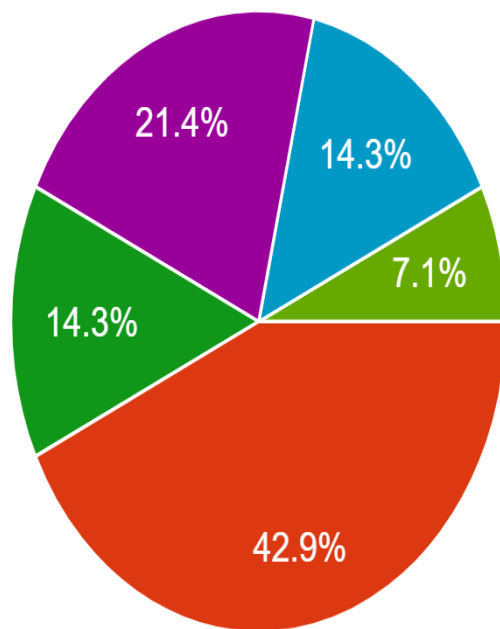
まとめ

授業前のアンケートより（保護者）

今後、ご家庭でお子様に対して性に関する指導や話し合いをする予定はありますか。



14 件の回答



- 近い将来にする予定
- 必要な時期が来たと感じたらする予定
- すでにしている
- 今後する予定はない
- したいがどうすればよいか分からない
- 学校に任せる
- 答えられない
- 避妊の方法や仕組みまでは伝えていませんが、子供ができたとかやめて、SNSに写真を載せない、撮らせないなどは...

はじめに

概要

前時

当日

まとめ

授業前のアンケートより（保護者）

今後、学校で「性に関する指導」を学習していくにあたって、何かお考えがあればご自由にご回答ください。

4 件の回答

とくになし

自分や相手の人生 新たな命の大切さを
よく理解する必要があると思います

しっかりとした知識が必要な年齢でありますので よく学んでほしいです。

避妊や感染症の話のほかにSNS(リベンジポルノ、デジタルタトゥーなど)の危険性についてもあわせて指導してほしいです。ちょうど先日、子供に話をしましたが自分の身体は自分で守らなければいけないことを伝えてほしいです。

特にない

はじめに

概要

前時

当日

まとめ

授業前アンケートを踏まえて

自身の「性」に対して関心を持ち、

「自分の行動・思考への責任感」

「他者への理解と尊重」「適切な対処方法の理解」

を深めることができるようにする。

→自分を大切にする心（**セルフリテラシー**）の確立へ

前時の活動について

- 性に関する教育の必要性について伝達
- ディベートのテーマ発表
- ディベートの方法について伝達
- グループ作成、情報の共有
- アンケートの説明と回答

前時の活動について（テーマ）

【女子用】

パートナーが交際前から《性感染症》に罹患していたことが分かった。

あなたはそのパートナーとは

A. 交際を続けますか？ それとも B. 別れますか？

【男子用】

パートナーが交際前から《エイズ》に罹患していたことが分かった。

あなたはそのパートナーとは

A. 交際を続けますか？ それとも B. 別れますか？

テーマ①女子用《ストーリー》

私は18歳の女子高校生だ。人生で初めてできた彼氏は20歳の大学生で、私との交際直前まで別の彼女がいたらしい。交際スタートから3週間、初めて彼氏の家を訪れることに。食事をしたりおしゃべりしながら過ごしていたが、少しずつ体を寄せ合ってきてだんだんと良い雰囲気になり...

とここで突然、彼氏から「もしかしたら性病にかかっているかもしれないけど、コンドーム付ければ大丈夫だから」と言われた。交際後に浮気したわけではないと説明されたものの、なんだか微妙な空気になってしまい、その日は何もすることなく解散した。

帰宅後も何度かラインのやりとりを続けたが、気持ちはモヤモヤしたままだった...

あなたはそのパートナーと

A. 交際を続けますか？ それとも B. 別れますか？

テーマ②男子用《ストーリー》

私は25歳男性、社会人3年目だ。交際して1年くらいの年下の彼女がいる。社会人として軌道に乗ってきて結婚もいいなあなんて考え出した頃、彼女がHIVに感染していることが分かった。結婚するかもしれないならと友人の勧めでHIV抗体検査を受けてみたら陽性反応が出たらしい。

その話を聞き、私も抗体検査を受診しに行ったが、私自身は陰性であった。（性交渉の時には必ずコンドームをしていたからだと思う。）

彼女は二人の今後を考えて別れることを提案してきた。もし結婚となったときに健康な子どもを産む自信がない（母子感染の心配）、とのことだった。

あなたはそのパートナーと

A.交際を続けますか？ それとも B.別れますか？

はじめに

概要

前時

当日

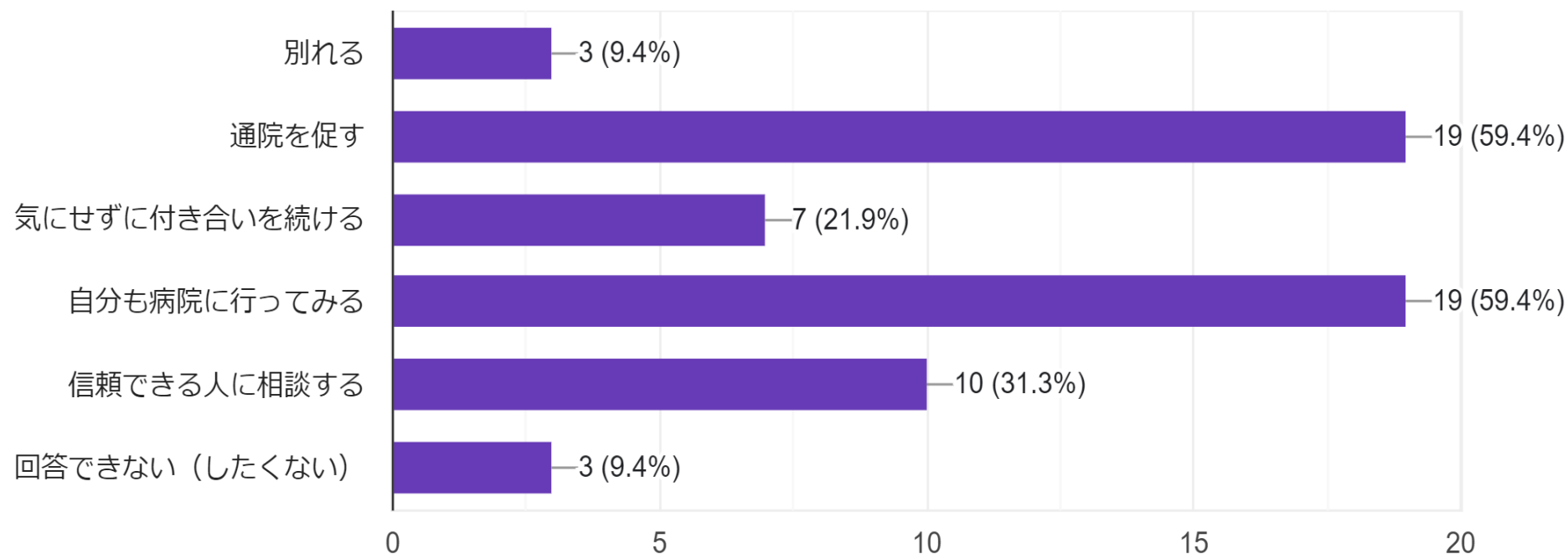
まとめ

前時の活動について

(恋人がいると仮定して) パートナーが性感染症にかかっていることを知ったらあなたはどのようにしますか。(複数回答可)

 コピー

32 件の回答



はじめに

概要

前時

当日

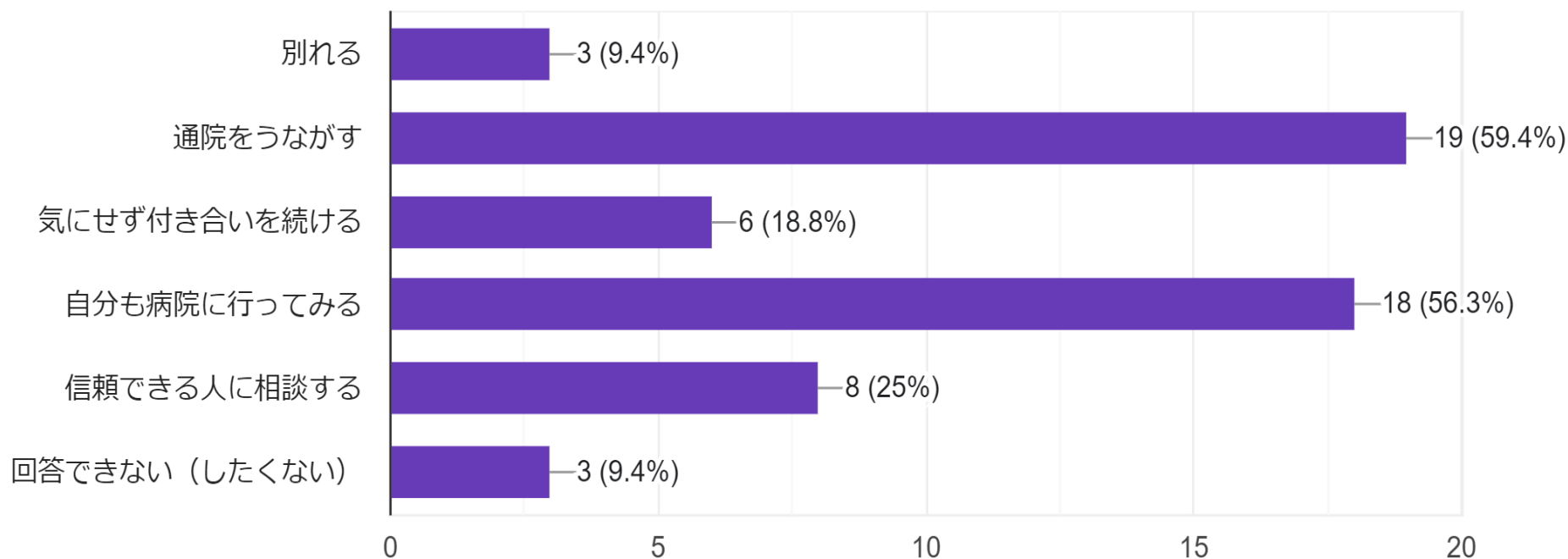
まとめ

前時の活動について

(恋人がいると仮定して) パートナーがHIV感染、またはエイズが発症していることを知ったらあなたはどうしますか。(複数回答可)

 コピー

32 件の回答



前時の活動について（テーマ）

もし自分が性感染症というトラブルに直面した時、
「何を考え」「どのような行動を選択できるのか」
を他者と協力してシミュレーションする。

⇒ 『主体的』『対話的』に解決する方法を見出そう
とするマインドをはぐくむ目的！

本時の活動について

- 前回の復習・説明
- テーマの確認・グループ毎の準備
- ディベート
- 判定・フィードバック・まとめ

☆ 次ページから実際に授業で使用了たものです

本日の展開

- ①前回の復習・説明(5分)
- ②テーマの確認・グループでの準備(20分)
- ③ディベート(12分)
- ④勝敗の判定・フィードバック(8分)
- ⑤まとめ(5分)

ディベートについて

☆仲間・相手の意見を尊重する(傾聴)

☆ルールを守る(遵守)

☆自信をもって発言する(主張)

☆ディベートを楽しむ(Enjoy!)

準備について(約20分)

☆司会・記録の選出(各グループ1名ずつ)

☆事前学習の情報の共有

☆情報をもとに立論を考える

☆(時間があれば)相手の質問を想定する

準備開始！

ディベートのヒント

☆ 性感染症・エイズは治るのか？

☆ 交際開始からの年月は？

☆ 相手の感染の原因は？

☆ 2人の将来設計は？

デイベート

開始！

デイベート

終了！

判定

☆主張者の説得力は？

☆主張内容の具体性は？

☆相手グループの応答する力は？

まとめ

◎ディベートの内容説明(クラス発表)

◎80文字チャレンジ

◎アンケートに回答(時間があれば)

まとめ

- ◎性感染症やエイズについて正しい知識は手に入りましたか？
- ◎自身の考えを積極的に他者に伝えることができましたか？

◎「性」の考え方や感じ方は人それぞれ

◎「いつか」のためにしっかりと備える

◎他者を否定せず受容するマインドを！

お疲れさまでした！！

学習目標 性感染症とその予防法・対処法を正しく理解する。

【そもそも論としての“性の学習”を考える】

現代社会ではインターネット・SNSの急激な普及でさまざまな情報が飛び交っている。

→ 誤った性情報につながる恐れ (Exリベンジポルノ、デートDV、セクスティング 等)

高校生の段階から性に関する正しい知識・考え方を持つことが大切！

【性感染症】

主に性行為によって感染する感染症。STD（Sexually Transmitted Disease）と略す。

性感染症の多くは病原体が 粘膜（体液）に接触すると感染する。

日本で最も感染率が高い性感染症は クラミジア で、感染者の年齢は 20代 前半に多い。

【エイズ】

後天性免疫不全症候群の略。病原体はHIV（ヒト免疫不全ウィルス）

①ウィルスの潜伏期間が長い ②HIV 単体の症状はないので感染に気づきにくい

③ 日和見感染 (健康体ではかからないような病気に感染する事)が危険

→ 現代では医療・医薬の進歩が進み、通常と変わらない生活を送ることが可能に。

コンドーム … 性感染症の予防および避妊のためのアイテム

正しく装着することで性交時の粘膜の接触を避けることができる

性感染症を防ぐための最もスタンダードな手段



◎ 性感染症がなぜ増えているのか、なぜ恐ろしいのかを考えてみよう。

Diagram illustrating the relationship between sexual violence and infection:

- Top Left: 自覚症状がない(少ない)ので感染に気付けない、そのまま他人にうつしてしまうことで拡大(ピンポン感染)
- Top Right: 性に関することなので恥ずかしくて人に相談しにくい
→症状の悪化につながる恐れ
- Bottom Left: 感染予防にはお金がかかるので、しっかりとした対策を取ろうとしないで観戦を拡大させてしまう
- Bottom Right: 性的暴力の結果として感染してしまうケースも多くあるという事実

HIV 抗体検査 … 全国の **保健所** にて無料で検査を受けることができる。

パートナーができたときや結婚の前など大事な時期に受診を考えよう。

自分自身の心身としっかり向き合い、自分を大切にしようとする心を育てよう！

文章力を鍛えよう！ 本時の内容のポイントを80字以内でまとめてみよう。

[illegible]

授業プリント (前時)

【ディベートしてみよう】

性交渉に欠かせないコンドーム、お金の負担は 男性？ それとも 割り勘？

※自分事としてとらえずに、**一般論として客観的に考えてみよう！**

《男性負担！》	《お互いで割り勘！》
【私たちの立論】 「 」です。 【MEMO】	【私たちの立論】 「 」です。 【MEMO】

授業プリント（本時）

現代社会と健康 17 性感染症・エイズとその予防（part-2）

1年 組 番 名前

学習目標 ①性感染症・エイズと他の感染症の違いについて他者に説明できるようにする。

②活動をとおして、自分や仲間の考えをしっかりと主張できるようにする。

◎ 班ごとにディベートに向けた準備をしよう。

【班長】	【班員】	【班員】	【司会・記録】
【ディベートのテーマ】※ストーリーの詳細は裏面へ パートナーが交際前から《性感染症・エイズ》に罹患していたことが分かった。 あなたはそのパートナーとは A 交際を続けますか？ それとも B 別れますか？			
【自分たちの立論】			
私たちは「 」と考えます！			

◎ ディベートを始めよう！

【相手側の立論】	
【作戦タイム①】	【応答①（質問）】
【作戦タイム②】	【応答②（回答）】
【応答3回目以降（メモ）】	
《勝利チーム》私たち！ ・ 相手チーム 《MVP》	

テーマ①「パートナーが交際前から性感染症に罹患していることが分かった。

あなたはそのパートナーと交際を続けますか？それとも別れますか？」

《ストーリー》

私は18歳の女子高校生だ。人生で初めてできた彼氏は20歳の大学生で、私との交際直前まで別の彼女がいたらしい。交際スタートから3週間、初めて彼氏の家を訪れることに。食事をしたりおしゃべりしながら過ごしていたが、少しずつ体を寄せ合ってきてだんだん良い雰囲気…。

とここで突然、彼氏から「もしかしたら性病にかかっているかもしれないけど、コンドーム付ければ大丈夫だから」と言われた。交際後に浮気したわけではないと説明されたものの、なんだか微妙な空気になってしまい、その日は何もすることなく解散した。

帰宅後も何度かラインのやりとりを続けたが、気持ちはモヤモヤしたままだ…。

あなたはそのパートナーと A 交際を続けますか？ それとも B 別れますか？

テーマ②「パートナーが交際前からエイズ（HIV）に罹患（感染）していることが分かった。

あなたはそのパートナーと交際を続けますか？それとも別れますか？」

《ストーリー》

私は25歳男性、社会人3年目だ。交際して1年くらいの年下の彼女がいる。社会人として軌道に乗ってきて結婚もいいなぁなんて考え出した頃、彼女がHIVに感染していることが分かった。結婚するかもしれないならと友人の勧めでHIV抗体検査を受けてみたら陽性反応が出たらしい。

その話を聞いて念のため私も抗体検査を受診しに行ったが、私自身は陰性であった。（性交渉の時には必ずコンドームをしていたからだと思う。）

彼女は二人の今後を考えて別れることを提案してきた。もし結婚となったときに健康な子どもを産む自信がない（母子感染の心配）、とのことだった。

あなたはそのパートナーと A 交際を続けますか？ それとも B 別れますか？

ディベートの展開・ルールについて

1. それぞれの立場の最初の「主張（立論）」を述べる（1分ずつ）
2. お互いの立論に対して、作戦タイム（1分）後に応答（質問）を双方がおこなう。
※相手の立論に正対した質問となるように心がける。
3. 両方の1回目の応答（質問）が出たら再び作戦タイムを1分取る。
4. お互いの質問に対する応答（回答）を1分ずつおこなう。
5. これ以降は「質問」または「主張」で応答をおこなっていく。
※どちらから作戦タイムの要望があった場合は司会の判断で取る。（1分以内）
6. 全体の時間が終了した時点での勝敗を、両チームともに客観的に判断する。

はじめに

概要

前時

当日

まとめ

【ディバートのテーマ】※ストーリーの詳細は裏面へ

パートナーが交際前から《性感染症・エイズ》に罹患していたことが分かった。
 あなたはそのパートナーとは A.交際を続けますか？ それとも B.別れますか？

【自分たちの立論】

私たちは「パートナーとの交際歴が長く相手とのことをよく知らない
 ①チームを分けようとして100%のケースを予想してはダメだ。
 ②相手の気持ちが見えなくて自分たちのことを考えていない」と考えます！

◎ ディバートを始めよう！

→ やら 列トよハヒタ...

【相手側の立論】

またどうなるかわからない。

【作戦タイム①】

直ぐ受診しない
→ 思ひやなら、リスクを減らす

【応答①（質問）】

【作戦タイム②】

モヤモヤしている。
→ 本当に好き
→ 子供も自己中。ムセキ

【応答②（回答）】

【応答3回目以降（メモ）】

《勝利チーム》私たち！ ・ 相手チーム

《MVP》キマキ

文章力を鍛えよう！ 今日の内容について80字以内でまとめてみよう。

2	つ	の	立	場	に	分	れ	て	ディ	バ	ー	ト	を	行	う	こ	と	で	20
ま	り	性	感	染	症	の	別	れ	方	や	性	感	染	症	に	対	し	て	9.40
考	え	を	深	め	る	こ	と	が	で	き	た	。	自	分	の	行	動	に	80
注	意	を	持	っ	て	ま	だ	と	い	う	ふ	た	に	感	じ	た	。(か)	80	

【ディバートのテーマ】※ストーリーの詳細は裏面へ

パートナーが交際前から《性感染症・エイズ》に罹患していたことが分かった。
 あなたはそのパートナーとは A.交際を続けますか？ それとも B.別れますか？

【自分たちの立論】

私たちは「付き合っている間、初めの彼氏、あやしい点が多いことから、不審があるのに
 付き合い続ける必要はない。将来の彼氏のためにも別れた方がいい。」と考えます！

◎ ディバートを始めよう！

【相手側の立論】

スポーツをすれば大丈夫。おたがいが愛あっている。

【作戦タイム①】

病院に行っていない。
→ 無責任。薬にお金がかかる。

【応答①（質問）】

大学生、アルバイトをしているから
お金はいくら。

【作戦タイム②】

好き同士で。困難ものにはなる。

【応答②（回答）】

【応答3回目以降（メモ）】

好きというだけで付き合い、無責任で自分のことしか
 考えていないから別れた方がいい。

はじめに

概要

前時

当日

まとめ

本研究授業のまとめ

ディベートという活動を通じて、

☆性感染症・エイズについて理解が深まったか？

⇒ **知識**

☆性感染症についてどのように説明することができたか

⇒ **思考・判断・表現**

☆自身の考えを他者に積極的に伝えることができたか？

⇒ **学びに向かう力・人間性**

はじめに

概要

前時

当日

まとめ

本研究授業のまとめ

ディベートという活動を通じて

☆率先して役割を引き受けたか？

⇒ **「主体的」**

☆メンバーとコミュニケーションが取れたか？

⇒ **「対話的」**

☆より多くの情報を吸収できたか？

⇒ **「深い学び」**

はじめに

概要

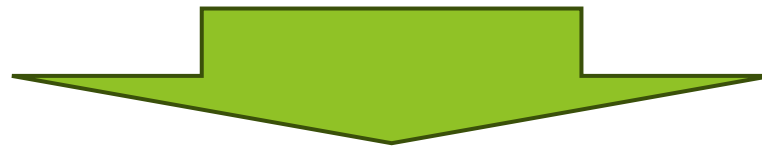
前時

当日

まとめ

本研究授業のまとめ

- 「できない」「わからない」はNG
- 『否定』ではなく『受容』を大切に
- 論理的思考で他者に思い・考えを伝える



☆保健という科目で『**人生**』を伝え続ける！



御清聴
ありがとう
ございました！

進修館高校
110周年記念マスコット「れん」